



Archipelague de Mexique ou sont les
Isles de Cuba, Espagnole, Iamaïque, &c.
MORTIER, Pierre

Amsterdam: ca. 1700

ピエール・モルティエ『メキシコ、キューバ、イスパニョラ、ジャマイカ図』

P. モルティエ (1611-1711 or 24) はオランダの地図作成者、出版者。ボンヌ図法により作図された本図は1702年ごろ N.d. フェルが編集刊行した地図帳の一部と思われる。経度はパリ西方20°地点通過の子午線を0°となし、Scaleには仏独のリュー、スペインのレガアを採用、縮尺率は約1/400万である。C. コロンブスは1492年、サンサルバドル島よりキューバ島北岸を経てハイチ島に上陸し、イスパニョラ島と名付けたが、1493年の航海ではジャマイカ島に到達、キューバ島をアジア大陸の一部と解している。また1498年にはオリノコ川河口、1502-4年にホンデュラス沿岸を航し、後者をマライ半島の一部と誤認した。図中、西インド諸島の形状はきわめて実状に近いが、パナマ地峡はやや広く、マラカイボ湖は狭小。右上部にはベラクルスの詳図が付加してある。

(目録No.55)